

募集要項

(1) 応募資格

(2026年4月1日現在)

- 1 満18歳以上の方(※高校生は除く)
- 2 仙台市内に居住している方もしくは、仙台市内に通勤・通学している方
- 3 「2026せんだい・杜の都親善大使」として、1年間(2026年5月1日～2027年4月30日)、仙台・青葉まつり(5月16日～17日)、東北絆まつり(5月中旬)、仙台七夕まつり(8月6日～8日)、SENDAI光のページェント(12月上旬)等、仙台のおまつりや、行政・経済団体などの諸行事、また各種観光宣伝事業に従事できる方
- 4 4月27日(月)、28日(火)の研修会に参加できる方

※性別、国籍、既婚・未婚は問いません。
※活動は市内・県内だけでなく、県外等での1泊以上の宿泊を伴う場合がございます。
※宿泊を伴う活動の際、原則としてご家族の同行(派遣業務中に一緒に行動する等)はできません。
※活動は、平日・休日問わず派遣いたします。

(2) 応募方法

- 1 所定の応募フォームに必要事項を全て記載いただき、3ヶ月以内に写した写真で顔のアップ1枚(ご本人確認ができる写真)を添付のうえ、お申し込みください。
- 2 自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合、必ず本人の許可を得た上で応募してください。

※応募フォームに記載いただく情報は、当所からの各種連絡等に利用するほか、選考会の運営上必要な範囲で名簿として使用いたします。また、選考会の際に撮影した写真を当所並びにせんだい・杜の都親善大使ホームページ、月報飛翔において公開する場合があります。
※応募フォームに添付いただく写真は書類選考等に用いるものではなく、当日のご本人確認に使用しますので、過度な加工や仮装等をしたものはお控えください。

ご応募はこちら！



(3) 応募期間

2026年1月19日(月)から3月6日(金)まで。

3名選出いたします。

1. 賞金 / 1人10万円
2. 副賞 / トロフィー
3. その他 / 諸行事に出席の場合、その主催者から、謝金・交通費等が支払われます。

(4) 選考

4月4日(土) 面接選考を行います。

応募者には、応募締切日以降に詳細をご連絡いたします。

- ◆ 午前 / 第一次選考(非公開面接) 会場: 仙台商工会議所
- ◆ 午後 / 最終選考(非公開面接) 会場: 仙台商工会議所

【選考会について】※書類選考はありません。応募されたら、4月4日(土)の選考会にご参加ください。※選考会は午前中に一次選考を行い、午後最終選考を行います。いずれも面接選考で、全員の選考が終了するまでお待ちいただけます(結果発表が選考終了後のため)。※当事務局からの案内は、メールで行います。※選考会における最終案内は、応募いただいた方全員に1週間前を目途にメールにてお送りいたします。※最終選考は第一次選考通過者のみで、非公開選考となります。

(5) 選考基準

- 1 仙台を心から愛している方
- 2 明るく、しっかりした知識と言葉遣いで仙台をPRできる方

(6) 授賞式

4月4日(土) 最終選考後、仙台商工会議所 7階大会議室にて行います。

選考スケジュール	応募締め切り	選考会事前連絡	選考・授賞式	研修会	活動
	3月6日(金)	3月27日(金)頃	4月4日(土)	4月27日(月)・28(火)	5月1日(金)～

【主催】せんだい・杜の都親善大使選考・運営委員会 [仙台市 / 仙台商工会議所 / (公財)仙台観光国際協会 / (公社)仙台青年会議所 / 仙台七夕まつり協賛会 / 仙台・青葉まつり協賛会 / SENDAI光のページェント実行委員会]
【後援】宮城県 / みやぎ仙台商工会 / 河北新報社 / 朝日新聞仙台総局 / 毎日新聞仙台支局 / 読売新聞東北総局 / 産経新聞仙台支局 / 日本経済新聞社仙台支局 / NHK 仙台放送局 / TBC東北放送 / 仙台放送 / エフエムテレビ / khb 東日本放送 / Date fm / RAPIOS / fm11797 / 仙台リビング新聞社 / エフエムいわて株式会社 / J:COM 仙台 / CATV

お問い合わせ

せんだい・杜の都親善大使 選考・運営委員会

TEL 022-265-8184

〒980-8414 仙台市青葉区本町二丁目16-12 (仙台商工会議所内)
ホームページアドレス <https://www.sendaicci.or.jp/shinzentaisi/>



せんだい・杜の都親善大使 選考・運営委員会

<https://www.sendaicci.or.jp/shinzentaisi/>

ご応募はこちら！



2026 せんだい 杜の都親善大使

大募集!

選考会
2026年 4/4(土)

仙台・
青葉まつり

仙台
七夕まつり

仙台を愛する、
あなたを待っています。

SENDAI
光の
ページェント

せんだい・杜の都親善大使は、
元気な仙台をPRする仙台の「顔」です。

「仙台七夕まつり」「仙台・青葉まつり」「SENDAI光のページェント」をはじめとしたおまつりやイベントを通じて多くの皆さまに仙台の魅力をお伝えし、活躍の場を広げています。応募基準は性別、国籍、既婚・未婚問わず、1年間を通じて活躍でき、「仙台を愛している方」はどなたでもご応募できます。ご本人からの応募はもちろん、ご家族・職場にいらっしゃるふさわしい方をぜひご推薦ください。多くの皆様の応募を心よりお待ちしております。



☆ 仙台を愛する、あなたを待っています。 ☆

活動報告

2026 せんだい 杜の都親善大使

様々なお祭りやイベントを通じて
多くの皆さまに仙台の魅力をお伝えしています。



仙台・青葉まつり

5/17→18

仙台・青葉まつりでは開祭式典やパレードを通して、市民の皆さまや観光に訪れた方々と笑顔を分かち合うことができました。新緑の輝きの中で伝統と歴史を感じるお祭りに参加し、杜の都・仙台の魅力を感じました。【加藤 亜美】



東北絆まつり2025

6/14→15

今年の東北絆まつりは大阪・関西万博の会場で開催されました。ご来場された皆さまへ、東北のお祭りの力強さと復興への感謝をお伝えすることができ、心に残る活動となりました。【戸崎 さくら】



仙台七夕まつり

8/6→8

仙台を代表する夏まつり。生中継で七夕まつりの見どころやイベントの様子をお伝えしたり、観光案内所のうちやパンフレット配りを行いました。豪華絢爛な笹飾りを楽しむ多くの方で賑わいました。【笠原 くらら】



仙台・八戸・鶴岡観光物産展

10/31→11/2

JR上野駅で初めて開かれた「仙台・八戸・鶴岡 観光物産展」。3都市それぞれの特産品が並び、ご当地鍋のおふるまいや観光PRなどもあり、会場にはたくさん笑顔があふれていました。【戸崎 さくら】



えひめ・松山の物産と観光展

11/22→23

えひめ・松山の物産と観光展では、松山マドンナ大使の方と一緒に宇和島市と仙台市が姉妹都市となった理由について学んだり、ご来場いただいた皆さまと宇和島市に関するクイズなどを行ったりしました。楽しく交流しながら魅力をお伝えすることができました。【加藤 亜美】



SENDAI光のページェント

12/5

2025年で40回目を迎えた、仙台の冬の風物詩。点灯式のお手伝いをさせていただきました。冬空の下、定禅寺通りに光り輝くイルミネーションが灯った瞬間は、感動と温かい拍手で包まれました。【笠原 くらら】



2025せんだい・杜の都 親善大使 メッセージ



かとう あみ 加藤 亜美 とさき さくら 戸崎 さくら かさはら くらら 笠原 くらら

【加藤 亜美】
親善大使の活動で特に印象に残っているのは、市民の皆さまや観光で訪れた方々との温かな出会いです。また、暮らしているだけでは気づけなかった仙台の歴史や伝統に触れ、この街の新たな魅力を実感しました。四季折々の表情が楽しめる仙台には、まだ知られていない魅力がたくさんあります。あなたが感じる魅力を多くの人へ届けてみませんか？皆さまのご応募をお待ちしております。

【戸崎 さくら】
親善大使に応募したのは、仙台への“好き”という気持ちを形にしたいと思ったことがきっかけです。活動を通して、街の歴史や文化を学ぶことが出来ました。新たな発見や出会いにも恵まれ、仙台がもっと好きになりました。少しでも興味があれば、ぜひ一歩踏み出してみてください。皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

【笠原 くらら】
仙台のお祭りやイベントに参加したり、県内外でのPR活動を通して、新しい発見が沢山あり、私自身も更に仙台が好きになりました。親善大使として活動する1年間は、貴重な経験を沢山することができ、かけがえない時間になります。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

※「活動の様子」は2025年度のもので、活動内容はその年によって異なります。

杜の都親善大使に聞きました



杜の都親善大使への応募について
みなさまからの「よくある質問」を掲載しました。

Q 親善大使の活動はどんな仕事がありますか？

A 活動は主に仙台七夕まつりや仙台・青葉まつり、仙台市内で行われるイベントでの観光PRや、県外などで行われる観光宣伝プロモーションでのステージイベントのMC(観光PR含む)です。そのほか、行政や経済団体が主催する行事のアシスタントをすることもあります。観光PRではステージだけでなく、パンフレットを配布しながらいかに仙台を知ってもらえるか、仙台を好きになってもらえるか、を考えながらお客様とコミュニケーションをとることも仕事の一つです。

Q お仕事は1日単位ですか？

A 1日単位の活動もありますし、仙台・青葉まつりや仙台七夕まつりなど複数日にわたるものもあります。

Q やりがいを教えてください。

A 大好きな仙台をPRできること、私たち親善大使が地元のお祭りを通して仙台を盛り上げられることです。特に県外での観光PRの際に「PRのおかげで仙台に興味をわいたから近いうちに行ってみよう」と言われたときはとても嬉しかったですね。県内外問わず、お仕事ではお客様と直接お話する機会もあるので「仙台はいいところだね」「仙台を盛り上げてくれて嬉しい」といった声を聞くと、この仕事にやりがいを感じます。

Q 大変なことは何ですか？

A 親善大使の仕事は長時間立ちながら、歩きながらの活動や、夏場・冬場でも屋外での活動があります。そういったときは少し大変だと思うこともありますが、それ以上にお客様の笑顔を見ると暑さや寒さなど、吹き飛んでしまいます。

Q 派遣はどのように決まりますか？

A 派遣の依頼は事務局に入ります。1人だけ、2人だけという依頼もありますので、誰を派遣するかなどお仕事全体の調整は事務局の方がしてくれます。

Q お仕事は仙台市内や宮城県内だけですか？

A 活動場所はその年によって異なりますが、県外での活動もあります。